

秋の永代経のご案内

長善寺

コロナ流行の波も五回目を迎えました。次の六回目は年末が予想されているそうです。でも、ヒガンバナは今年も変わらず咲いてくれました。今年こそは永代経もしっかりとやれるように願っていましたが、九月に予定していた永代経は緊急事態宣言で十月に延期しました。

不自由な暮らしの中で、日々の営みを行っていくしか私たちのできることはありません。コロナとの出会いもまた私たちの人生なのでしょう。

上の写真は一二年前の報恩講の準備の写真です。今年もジンダがつくれないのではないかと心配しています。でも、法要だけは続けたいと思っています。

連絡ですが、報恩講は十一月十三日（土）の午前中のみを予定しています。



永代経は先立たれた方たちを偲ぶとともにその恩を思い、この短い生を先人と値遇し、仏さまと値遇できた法縁を喜ぶ法会です。今回も一席しかお勤めできませんが、皆様と一緒に心から務めさせていただきます。称名

一、日時 令和三年 十月二日（土）

一時半より お勤め 法話自坊にて

正信偈念仏・和讃・法話「三つの問い・おふくろの味」

一、お斎はありません。マスクの着用をお願いします。

一、永代経加入のご先祖